



2023.04.01

学校長: 中村 幸弘(なかむら ゆきひろ)

学校長あいさつ

「八重の潮路に囲まれて 燃ゆる大地の八重山は 無限の宝庫埋めつつ 若き男の子をさし招く」

昭和15年11月21日付けで当時の文部大臣により認可された本校の校歌の一節です。

本校は昭和12年4月に初代校長 島袋俊一先生の下、開校された沖縄県内で最も古い歴史と伝統のある農業系高等学校です。燃ゆる大地で学んだ卒業生は1万1千名余を数え、無限の宝庫の才を発揮し、県内はもとより県外・国外において各界のスペシャリストとして御活躍されています。

本校では、農業における六次産業を支える人材育成を目的として平成25年度に学科改編を行いました。アグリフード科・グリーンライフ科・フードプロデュース科・ライフスキル科の4学科を新設し、八重の潮路に囲まれた環境で生徒たちは伸び伸びと学んでいます。昨年度は進路決定率100%を実現し、今年度も生徒一人一人の可能性を伸ばす個別最適な学びと協働的な学びをとおして進路実現に全職員を挙げて取り組んでいきます。

「農業」は我々人類が生きていくために欠かせない産業であり、大切にしなければならないものです。本校では、特色ある実験・実習や様々な行事等、「農業教育」全般をとおして自己の在り方や生き方を考え、地域産業の持続的な成長を担う職業人として求められる資質・能力を身に付けることができます。夏の暑い日差しの下での実習は大変きつく、苦しいときもあると思います。そんな時こそ支えてくれる教職員が本校にはたくさんいます。仲間と共に支え合い、皆が仲間を支える人材となれるよう「チーム八重農」として共に成長していきましょう。

今年度もこの学校ホームページをとおして本校の魅力の発信に努めていきます。「愛郷愛土」の校是、「誠実・創造・実践」の校訓の下、行われる様々な取り組みがホームページをみていただいている皆さんに伝わることを願っています。併せて、平素より本校教育の推進に御理解・御支援いただいている保護者やみずほ会、地域の皆さまにおかれましても、今年度も昨年度同様変わらぬ御協力をお願いいたします。

八重山農林高等学校は "未来へ夢を描き拓く" 学校です！